
機種交換

朝霧幸太

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

機種交換

【Nコード】

N2274Q

【作者名】

朝霧幸太

【あらすじ】

ショートストーリーですので、あらすじは記しません。

(前書き)

この作品は、お題を元に書きました。

携帯のa uショップからプレミア会員限定のお知らせメールが届いた。

《2011年1月31日までの、お得情報》

締め切り日までの各種契約の特典が満載だ。

そう言えば、この携帯も前回の機種交換から2年を過ぎた。

今なら機種交換しても違約金が発生しない。ポイントも1万近くまで貯まっている。

この頃、文字変換に時間が掛かる。スムーズに変換出来る時もあるが、そうでないことの頻度が高くなっている。

よし、決めた！

機種交換をしよう。

ショップに入ると順番待ちの席が、ちょうど空いたところだった。

ラッキー！

前は1時間も待たされたから、その覚悟で来たのだが、今回はタイミングが良かった。

今年はついてる！

「次の方、30番の番号札をお持ちの方、どうぞーっ」

僕は、その声を発した担当者の前に、すかさず腰を降ろした。

「いらっしやいませ。あらっ」

「えっ、君………?」

「ええ。去年、此処へ配属になったの」

彼女は、声をひそめて、そう説明した後、またビジネスライクな口調に戻して訊いた。

「今日は、どのように致しましょうか？」

「あつ、その……機種交換をしようかと」

「機種交換？」

彼女の表情が陰しくなった。

「えっ……なに？」

僕は何故、彼女が表情を変えたのか解らない。

「あなたは、そうやって簡単に機種交換する人なのよねっ」

彼女は怒ったような口調で僕を睨みつけて来た。

「いや、だって……文字変換が遅くなったから」

「では、新しい機種にデータの転送をしますから暗証番号を教えてください」

「えーと……確か2011だったかな？ 当時、愛してた人の誕生日が2月11日だったから。それで、その愛してた人は、友人の彼女を僕が送っただけなのに、勝手に誤解して連絡が取れなくなってしまうんだけど」

彼女の表情が、また変わった。

「えへんっ……その方を、まだ愛してるのですか？」

「ええ。勿論です。僕は、今でも優子が好きです」

今村優子と書かれたネームプレートが彼女の胸で揺れた。

彼女は更に優しくな眼に変わり、軽やかな声で僕に告げた。

「20時に終わるから【ママロロ】で待ってて」

了

(後書き)

お題は

『2011』でした。

尚、筆者の人生と物語は、全く関係がありません。

物語は虚構です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2274q/>

機種交換

2011年1月19日05時27分発行